

授業科目 栄養学	区分・教育内容 専門基礎分野 人体の構造と機能		
授業担当者 大学からの非常勤講師	開講時期	単位	時間数
	中期	1 単位	15 時間
授業の目的 人間にとっての栄養の意義を理解する。 授業の目標 栄養素の必要量を理解し、食物・食品での摂取法を理解する。			
授業概要 栄養の意義、栄養素の働きと必要量を理解し、治療食の必要性・重要性を学ぶ。 授業計画(進め方) 1 回目 栄養の概念、消化と吸収 2 回目 エネルギー代謝、栄養評価、食事摂取基準 3 回目 炭水化物の栄養 4 回目 たんぱく質の栄養 5 回目 脂質の栄養 6 回目 ビタミン、無機質の栄養 7 回目 食物繊維、水分代謝、まとめ 8 回目 試験			
テキスト 友竹浩之・桑田雅士編 シリーズ NEXT 新・栄養学総論 講談社			
参考書・指定図書 林淳三編著 Nブックス 栄養学総論 建ぱく社 奥恒行・柴田克己編著 健康・栄養科学シリーズ 基礎栄養学 南江堂 (社)日本フードスペシャリスト協会編 栄養と健康 建ぱく社			
評価の方法 出席・受講態度・筆記試験			